

# 2017年3月期 第3四半期決算説明資料

2017年 2月 3日

喜びを創り喜びを提供する

 寿スピリッツ

<http://www.kotobukispirits.co.jp/>



証券コード 2222

# 目次

- 2017年3月期 第3四半期決算概要 P 1～15
- 2017年3月期 通期業績予想 P 16～19
- 今後の経営方針とセグメント別業績の概況 P 20～42
- 株式の状況・株主還元 P 43～46
- 参考情報 P 47～57

# 2017年3月期 第3四半期決算概要

## 2017年3月期第3四半期(累計)の業績ハイライト①

### 第3四半期(4-12月)累計業績

# 2年連続で最高益更新

重点施策	第3四半期累計売上	前年同期比
------	-----------	-------

インバウンド	1,349百万円	+163.3%
--------	----------	---------

海外	564百万円	+72.6%
----	--------	--------

首都圏	3,746百万円	+31.9%
-----	----------	--------

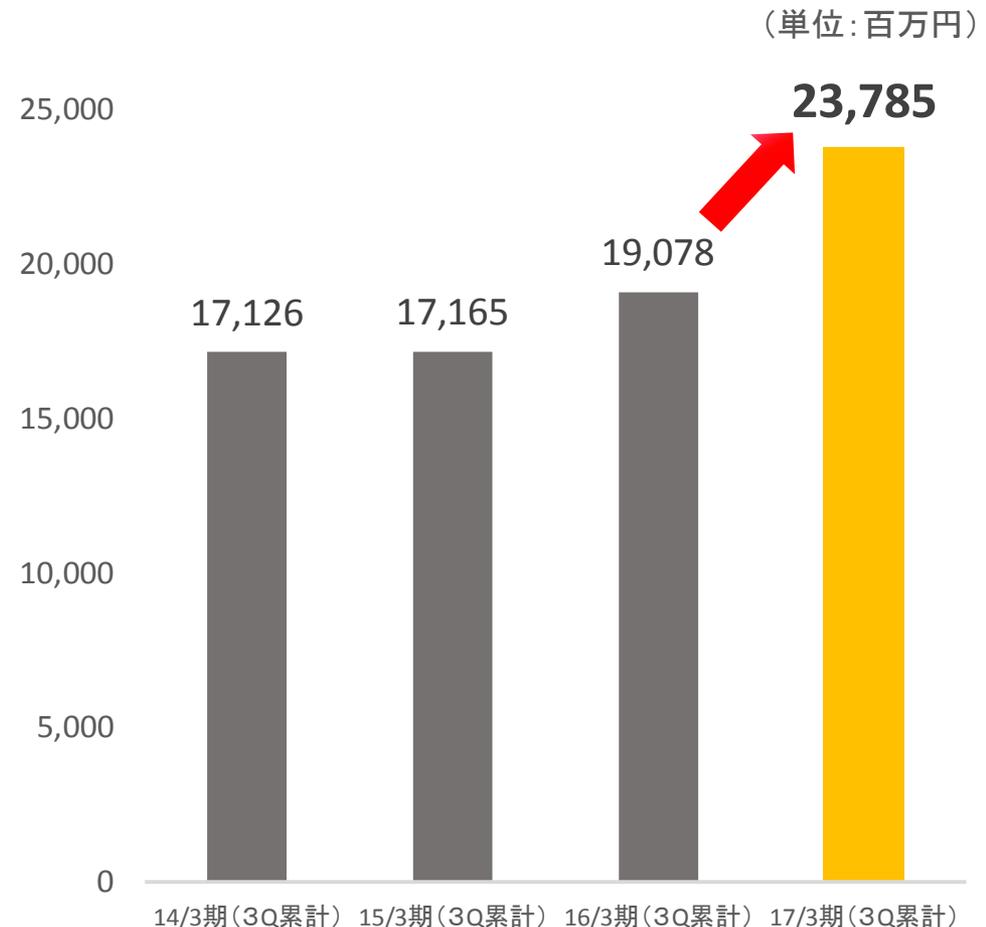
# 2017年3月期第3四半期(累計)の業績ハイライト②

## 売上高



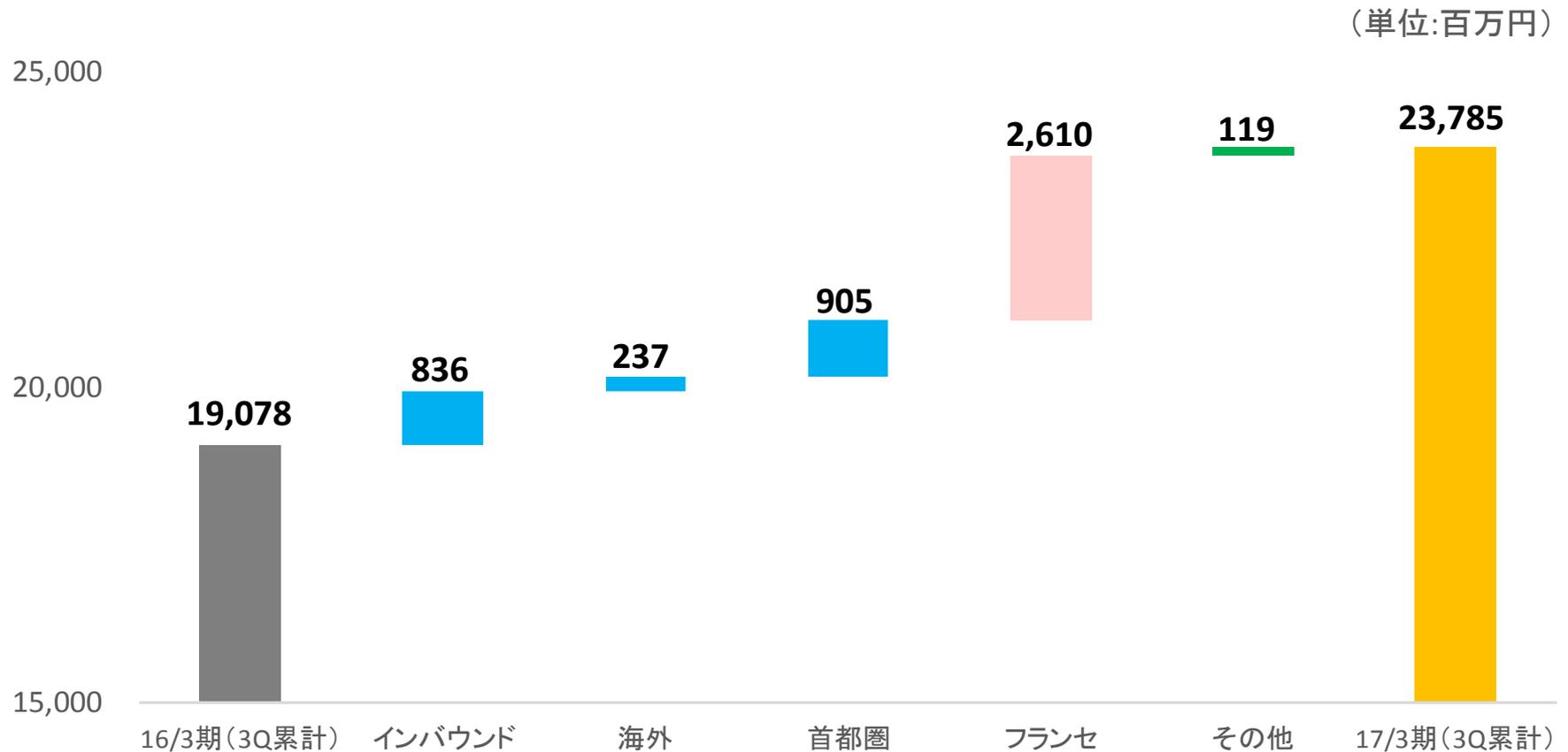
**23,785** 百万円  
(前年同期比24.7%増)

**3Q累計  
過去最高売上**



## 2017年3月期第3四半期(累計)の業績ハイライト③

### 売上高変動要因



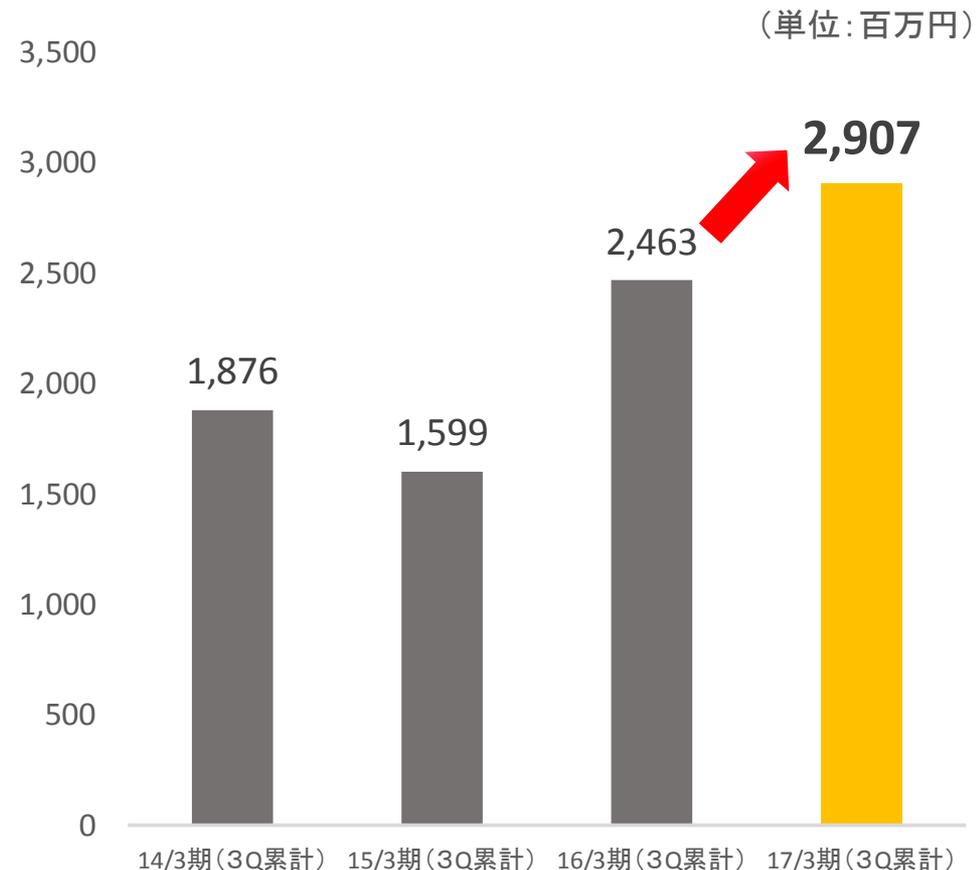
# 2017年3月期第3四半期(累計)の業績ハイライト④

## 経常利益



**2,907** 百万円  
(前年同期比18.0%増)

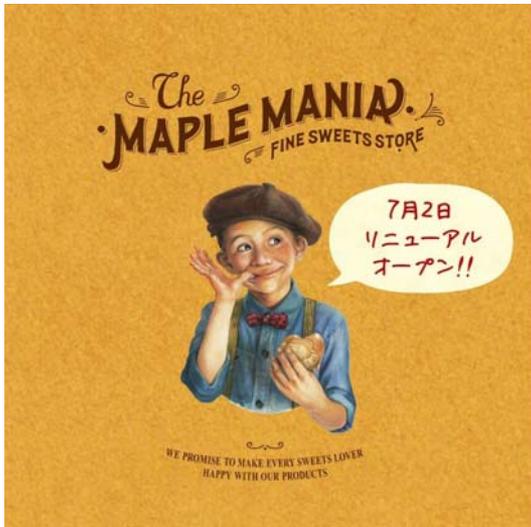
**3Q累計  
過去最高益**



# 第3四半期累計期間(4~12月)のトピックス①

## シュクレイ 販売力強化により過去最高実績を更新！

(3Q累計売上高 **3,947**百万円 前年同期比 **+43.0%**/営業利益**556**百万円 同 **+71.1%**)



シュクレイの売上高(前年比較) (百万円)

	16/3期 3Q累計	17/3期 3Q累計	増減	増減比
店舗	1,886	2,074	188	10.0%
催事	525	963	438	83.5%
通販	54	77	23	43.1%
卸	296	834	538	182.0%
計	2,760	3,947	1,187	43.0%

ザ・メープルマニア 東京駅グランスタ店 リニューアルオープン(7月)

## 第3四半期累計期間(4~12月)のトピックス②

### ケイシイシイ 北海道内に新店舗を2店出店

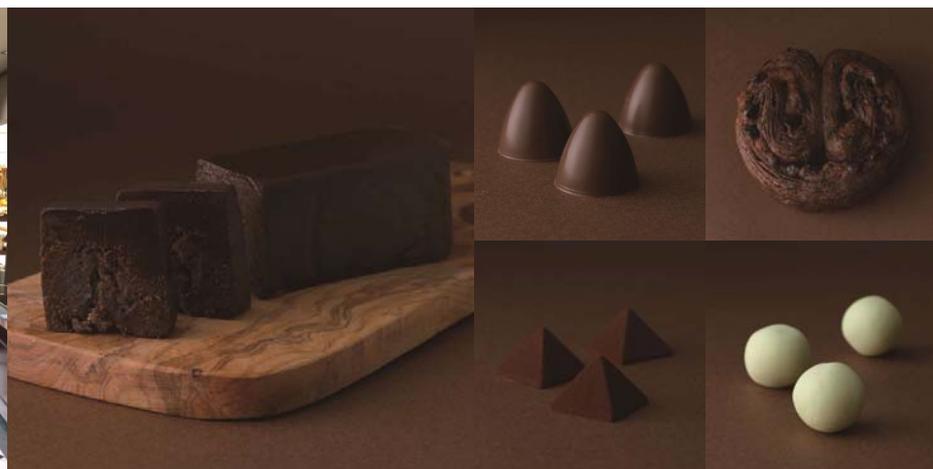
- ・北海道初登場アントルメグラッセ専門店 GLACIEL
- ・チョコレート専門店 NOUVELLE VAGUE LeTAO Chocolatier

Nostalgic Modern.  
LeTAO  
\*Northern Sweets Manner\*



GLACIEL 札幌ステラプレイス店 12月OPEN

NOUVELLE VAGUE  
LeTAO  
Chocolatier



NOUVELLE VAGUE LeTAO Chocolatier 新千歳空港店 12月OPEN

# 第3四半期累計期間(4~12月)のトピックス③

## グローバルブランドとして海外での店舗出店を加速



韓国 スターフィールドハナム店(9月)



香港 IFCモール店(10月)



シンガポール ION Orchard店(12月)



東京ミルクチーズ工場



フィリピン Green Belt店(11月)



韓国 カロスビル店(11月)



台湾 新光三越百貨店(12月)

# 2017年3月期第3四半期(累計)業績(対前年同期)

## 売上総利益 前年同期比0.8ポイント増加

(百万円、%)	前第3四半期 (15年4月～12月)		当第3四半期 (16年4月～12月)		対前年同期		前期(参考) (15年4月～16年3月)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	金額	売上比
売上高	19,078	—	23,785	—	4,707	24.7	26,612	—
売上総利益	10,464	54.8	13,224	55.6	2,760	26.4	14,701	55.2
販売管理費	8,035	42.1	10,342	43.5	2,307	28.7	11,424	42.9
営業利益	2,429	12.7	2,882	12.1	454	18.7	3,277	12.3
経常利益	2,463	12.9	2,907	12.2	443	18.0	3,326	12.5
四半期(当期)純利益※1	1,687	8.8	1,790	7.5	103	6.1	2,305	8.7
EPS(円)※2	<b>54.20</b>		57.51		3.31	6.1	74.08	

※1 四半期(当期)純利益=親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

※2 当社は2016年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の株式分割を実施しております。

2016年3月期のEPS数値につきましては2016年3月期期首に株式分割が行われたと仮定し算定しております。

## セグメント別の業績(対前年同期)

シュクレイ 売上高3,947百万円 前年同期比+43.0%

(百万円、%)	売上高				営業利益		
	前第3Q累計	当第3Q累計	増減額	増減率	前第3Q累計	当第3Q累計	増減額
ケイシイシイ	6,358	7,103	745	11.7	777	887	110
寿製菓・但馬寿	7,040	7,629	589	8.4	720	1,034	314
販売子会社	3,762	3,897	135	3.6	283	320	37
シュクレイ	2,760	3,947	1,187	43.0	325	556	231
九十九島グループ	2,703	2,521	△ 182	△ 6.7	122	△ 12	△ 134
フランセ	—	2,610	—	—	—	△ 191	—
その他	168	194	25	15.1	△ 37	△ 59	△ 22
セグメント計	22,791	27,900	5,109	22.4	2,189	2,533	344
調整額	△ 3,713	△ 4,115	△ 402	10.8	239	349	110
合計	19,078	23,785	4,707	24.7	2,429	2,882	454

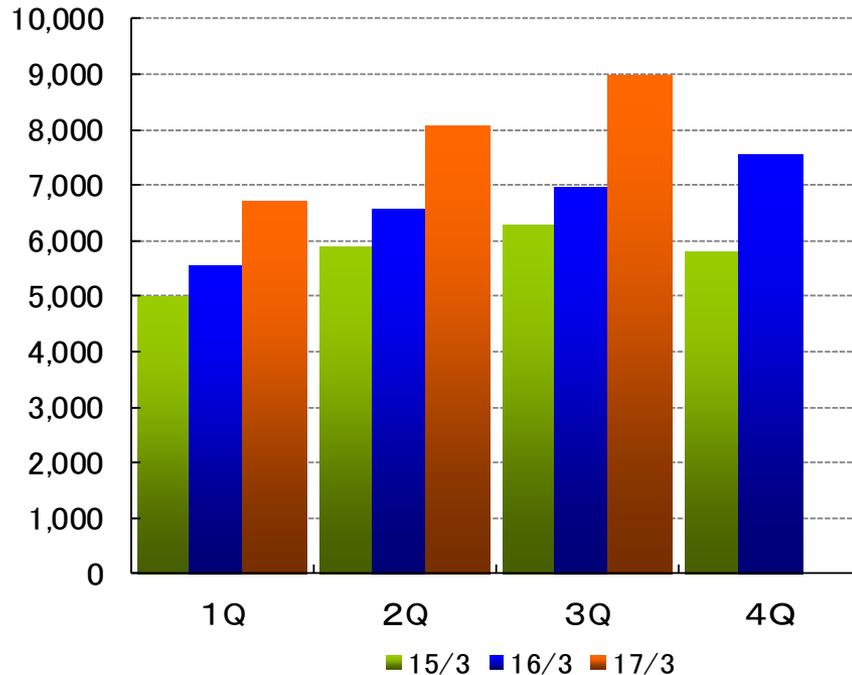
## 2017年3月期第3四半期累計業績の主要セグメントの状況

<p>ケイシイシイ</p>	<p>道内店舗における販促強化、国内主要国際ターミナルでの提案営業の強化、台湾・韓国などのアジア圏における事業推進などにより増収・増益。2016年12月に札幌ステラプレイスセンターに「GLACIEL(グラッセル)」を、新千歳空港国内線ターミナルに「ヌーベルバーグ ルタオ ショコラティエ」をそれぞれ新規出店。</p>
<p>寿製菓・但馬寿</p>	<p>グループ各社及び代理店との連携強化による新商品開発及び主力商品対策を推進し、好調に推移。製造稼働率向上などによる採算改善が寄与し、増収・増益。</p>
<p>販売子会社</p>	<p>東海地区では「小倉トーストラングドシャ」、福岡地区では「まっかな苺のラングドシャ」など、主力商品の販売強化に注力。関西地区では、関西国際空港でのインバウンド対策を推進し、増収・増益。</p>
<p>シュクレイ</p>	<p>期間限定出店展開及び季節イベント対策の推進、インバウンド対策を含む卸売の強化などに注力し増収・増益。新ブランドでは、2016年4月に新宿ニューマンに「Butter Butler」、南青山に「GENDY」を新規出店。また、2016年2月末に閉鎖となった「ザ・メープルマニア」東京駅グランスタダイニング店は、同年7月に地下1F丸の内坂に移転リニューアル。同年10月、ルミネ新宿店において「東京ミルクチーズ工場」のリニューアル及び「築地ちとせ」の新規出店。</p>
<p>九十九島グループ</p>	<p>昨年4月に発生した熊本地震の影響等により長崎・佐世保地区が低迷、グループ向け及びテーマパーク向け売上も減少した結果、減収・減益。フレンチトースト専門店「Ivorish」は、知名度向上に向け首都圏での期間限定出店を推進。2016年11月、長崎駅隣接の商業施設アミュプラザ長崎に新ブランド「Sugarf(シュガーフ)」を新規出店。</p>
<p>フランセ</p>	<p>製造ラインの統合及びラングドシャラインの新設など工場改善に注力したほか、ブランドの再構築を図り、60周年を迎える「横濱フランセ」ブランドを一新し、新たに「フランセ」としてリニューアル、2016年10月より新宿伊勢丹店及びラゾーナ川崎店の改装リニューアルを皮切りに、順次リブランド商品を投入。</p>

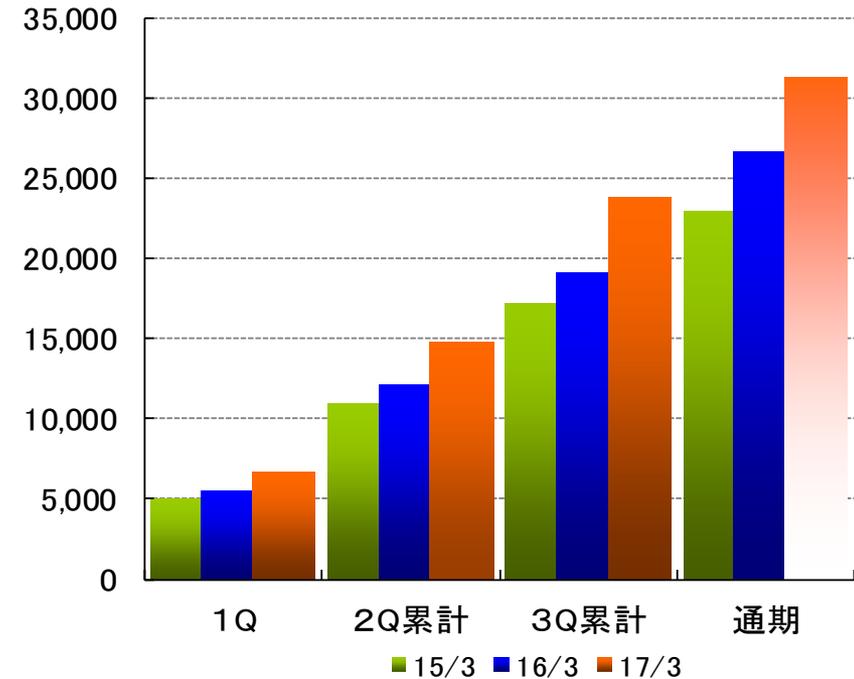
# 四半期業績の推移(売上高)

売上高 第3四半期会計期間28.9%増 累計期間 24.7%増

(百万円) 会計期間売上高の3期間比較



(百万円) 累計期間売上高の3期間比較

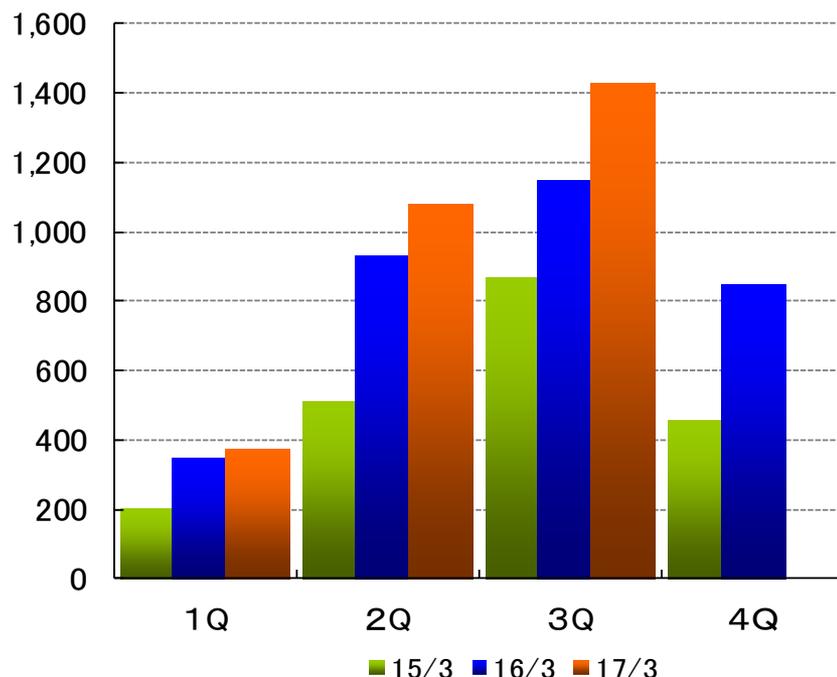


	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
15/3	5,001	5,889	6,275	5,802	5,001	10,890	17,165	22,967
16/3	5,542	6,569	6,968	7,534	5,542	12,111	19,078	26,612
17/3	6,724	8,077	8,984	-	6,724	14,801	23,785	31,370
増減率	21.3%	23.0%	28.9%	-	21.3%	22.2%	24.7%	17.9%

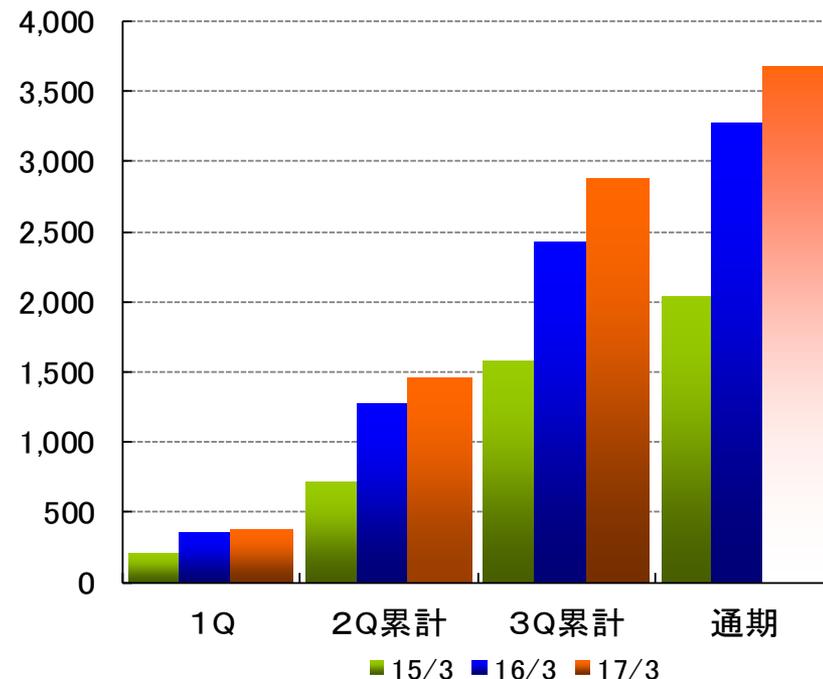
# 四半期業績の推移(営業利益)

営業利益 第3四半期会計期間24.5%増 累計期間 18.7%増

(百万円) 会計期間営業利益の3期間比較



(百万円) 累計期間営業利益の3期間比較



	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
15/3	202	510	866	455	202	712	1,578	2,034
16/3	350	931	1,148	848	350	1,280	2,429	3,277
17/3	373	1,080	1,430	-	373	1,453	2,882	3,680
増減率	6.6%	16.0%	24.5%	-	6.6%	13.4%	18.7%	12.3%

# 販売管理費・営業利益

販売管理費増加額2,307百万円の内、フランセの影響額は1,393百万円

(百万円、%)	前第3四半期累計		当第3四半期累計		対前年同期		前期(参考)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上総利益	10,464	54.8	13,224	55.6	2,760	26.4	14,701	55.2
人件費	3,334	17.5	4,409	18.5	1,076	32.3	4,684	17.6
販売促進費	1,371	7.2	1,793	7.5	422	30.8	2,002	7.5
運賃	602	3.2	810	3.4	207	34.4	869	3.3
広告宣伝費	149	0.8	176	0.7	27	17.8	219	0.8
地代家賃	927	4.9	1,282	5.4	355	38.2	1,325	5.0
減価償却費	237	1.2	256	1.1	18	7.8	338	1.3
旅費交通費	293	1.5	354	1.5	61	20.7	405	1.5
その他	1,121	5.9	1,262	5.3	141	12.6	1,583	5.9
販売管理費	8,035	42.1	10,342	43.5	2,307	28.7	11,424	42.9
営業利益	2,429	12.7	2,882	12.1	454	18.7	3,277	12.3

・ 人件費の増加要因は、フランセの影響601百万円、販売部門を中心に採用増加。

# 貸借対照表

## 自己資本比率 対前期比3.4ポイント増加

(百万円、%)	15年3月期		16年3月期		17年3月期3Q		対前期末	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	6,606	45.0	8,517	47.5	9,076	48.2	559	6.6
固定資産	8,089	55.0	9,420	52.5	9,762	51.8	342	3.6
資産合計	14,695	100.0	17,937	100.0	18,837	100.0	900	5.0
流動負債	4,260	29.0	4,819	26.9	4,776	25.4	△ 42	△ 0.9
固定負債	1,456	9.9	2,346	13.1	2,104	11.2	△ 242	△ 10.3
負債合計	5,716	38.9	7,165	39.9	6,880	36.5	△ 285	△ 4.0
純資産	8,979	61.1	10,772	60.1	11,957	63.5	1,185	11.0
負債純資産合計	14,695	100.0	17,937	100.0	18,837	100.0	900	5.0
BPS(円)	<b>288.53</b>		<b>346.14</b>		384.21		38.07	11.0
設備投資額	599		797		966			
減価償却費	637		736		622			

※ 当社は2016年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の株式分割を実施しております。

2015年3月期・2016年3月期のBPS数値につきましては2015年3月期期首に株式分割が行われたと仮定し算定しております。



# 2017年3月期 通期業績予想

(通期業績予想は、期初予想からの変更はありません。)

## 2017年3月期 通期業績予想(前年対比)

売上高31,370百万円(前期比17.9%増)、経常利益3,700百万円(前期比11.3%増)  
 フランセ影響除く 売上高27,270百万円(前期比6.1%増)、経常利益3,477百万円(前期比8.8%増)

(百万円、%)	16年3月期		17年3月期(予想)		対前期	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	26,612	-	31,370	-	4,758	17.9
売上総利益	14,701	55.2	17,410	55.5	2,709	18.4
販売管理費	11,424	42.9	13,730	43.8	2,306	20.2
営業利益	3,277	12.3	3,680	11.7	403	12.3
経常利益	3,326	12.5	3,700	11.8	374	11.3
純利益	2,305	8.7	2,410	7.7	105	4.5
EPS(円)※	<b>74.08</b>		77.44		3.36	4.5
1株当たり配当金(円)※	<b>20.00</b>		25.00		5.00	25.0
設備投資	797		1,100		303	38.0
減価償却費	736		850		114	15.5

※ 当社は2016年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の株式分割を実施しております。

2016年3月期のEPS数値及び1株当たり配当金につきましては2016年3月期期首に株式分割が行われたと仮定し算定しております。

## 通期業績予想に対する進捗状況

公表予想に対する進捗率 売上高75.8%、経常利益78.6%

(百万円、%)	17年3月期 3Q累計		17年3月期(予想)		進捗率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	23,785	—	31,370	—	75.8
売上総利益	13,224	55.6	17,410	55.5	76.0
販売管理費	10,342	43.5	13,730	43.8	75.3
営業利益	2,882	12.1	3,680	11.7	78.3
経常利益	2,907	12.2	3,700	11.8	78.6
純利益	1,790	7.5	2,410	7.7	74.3

(ご参考)過去の通期実績に対する第3四半期累計進捗率

	売上高	経常利益
2015年3月期	74.7%	77.2%
2016年3月期	71.7%	74.1%

## 2017年3月期 通期業績予想(セグメント別)

新生「フランセ」が傘下に加わり、引き続き重点施策の推進により、過去最高益更新を目指す

(百万円、%)	売上高				営業利益		
	16/3月期	17/3月期予	増減額	増減率	16/3月期	17/3月期予	増減額
ケイシイシイ	9,095	9,700	605	6.7	1,290	1,430	140
寿製菓・但馬寿	8,867	9,460	593	6.7	671	722	51
販売子会社	4,868	5,140	272	5.6	330	395	65
シュクレイ	3,818	4,380	562	14.7	436	480	44
九十九島グループ	3,554	3,590	36	1.0	85	62	△ 23
フランセ※	917	4,100	3,183	346.9	129	112	△ 17
その他	227	310	83	36.7	△ 45	△ 64	△ 19
セグメント計	31,345	36,680	5,335	17.0	2,896	3,137	241
調整額	△ 4,732	△ 5,310	△ 578	12.2	381	543	162
合計	26,612	31,370	4,758	17.9	3,277	3,680	403

※ フランセの16/3期実績は、連結の範囲に含めた2016年2月～3月までの2ヶ月間が計上されております。



# 今後の経営方針とセグメント別業績の概況

## ビジョン(目指すべき方向性)

全国各地のお菓子のオリジナルブランドとショップブランドを創造する

# 「お菓子の総合プロデューサー」

## General Producer of the Sweets

- 「**高い価値の創造**」をテーマに美味しさ、品質に徹底的にこだわり「**地域性**(Local)」と「**専門店性**(Specialty)」を追求した独創性のあるお店及びお菓子創りを推進
- 地域ごとのマーケット特性にマッチしたお土産、パーソナル・ギフトから自家用まで多様な**プレミアム・ギフトスイーツ**(Premium Gift Sweets)の需要にブランドポートフォリオで適応

## 今後の経営方針

### 2017年経営スローガン

WSR!WSR!!  
WSR!WSR!!  
WSR!WSR!!

**WSR** ワールド サプライジング リゾート宣言  
ワールド(W) **世界へ**  
サプライジング(S) **ありえないほどの驚きの**  
リゾート(R) **非日常(超感動)**を提供する

### 実践項目

**超現場主義** (プロフィット部門中心の経営)  
商品力、販売力・営業力、売場力のレベルアップ

### 目標指標

**売上高経常利益率 20%**

持続的な成長に向け、更なる粗利率の改善と成長戦略の遂行に注力

## 当面の重点施策

# ①インバウンド対策の強化

- ・寿スピリッツ流営業の推進により、国際空港での催事・常設売場拡大に注力
- ・直営店舗での免税対応、外国語接客・表示対応



東京ミルクチーズ工場



東京ミルクチーズ工場 成田空港

Nostalgic Modern.  
**LeTAO**  
 \*Northern Sweets Manner\*



LeTAO 成田空港



KYOTO VENETO 中部国際空港

## 当面の重点施策

# ②海外展開 (海外における事業モデルの構築)

- ・アジアを中心に直接進出、フランチャイズ方式、合併方式、OEMなど



### LeTAO出店地域

- ・韓国・台湾・香港
- ・フィリピン・タイ
- ・シンガポール



### KYOTO VENETO出店地域

- ・韓国



### 東京ミルクチーズ工場出店地域

- ・韓国・台湾・香港
- ・フィリピン

## 当面の重点施策

# ③首都圏でのWSR化展開の推進

- ・シュクレイ 多ブランド展開の更なる推進 関東主要SA・PAへ進出
- ・グループ各社による期間限定店舗展開の推進



東京ミルクチーズ工場

Cow Cow Ice アイス  
Milk! & Cheese! の Special! サンデー

東京ミルクチーズ工場 Cow Cow Ice 東名高速道路 海老名SA(下り)12月OPEN



côte cour 東名高速道路 海老名SA(下り)12月販売開始

## 当面の重点施策

# ④プレミアム・ギフトスイーツの創造と育成

・美味しさの追求と、少チャンネル・多用途のプレミアム・ギフトスイーツの開発推進

小樽  
洋菓子  
ルタオ

Nostalgic Modern.

LeTAO

\*Northern Sweets Manner\*

ビスキュイ  
フロマージュ

## 当面の重点施策数値目標

①～③の重点施策目標数値 2年後の2018.3期に 100億円突破を目指す。

(単位：百万円)

	実績 2015/3期	実績 2016/3期	目標数値 2018/3期	増減
①インバウンド売上	234	810	<b>2,500</b>	1,690
②海外売上	0	550	<b>1,500</b>	950
③首都圏主要売上	3,058	3,850	<b>6,000</b>	2,150
① + ② + ③	3,292	5,210	<b>10,000</b>	4,790

①インバウンド売上・・・国内主要国際空港での売上

②海外売上・・・台湾（現地法人売上）、韓国・香港などは国内出荷売上（ロイヤルティ含む）

③首都圏主要売上・・・シュクレイ（インバウンド除く）、アイボリッシュ、グラッシェルの首都圏売上

（注）上記金額には、新たに連結の範囲に含めた「フランセ」の数値は含まれていない。

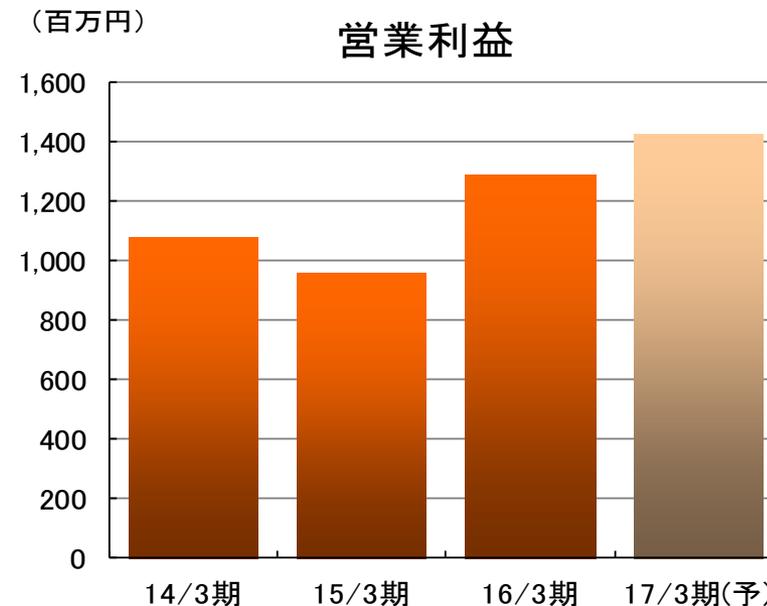
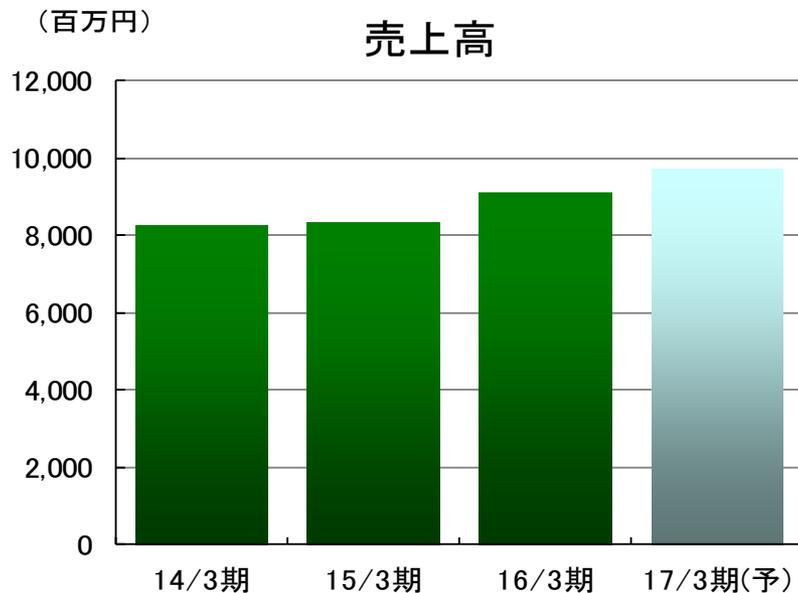
## セグメント別概況

- ケイセイセイ
- 寿製菓・但馬寿
- 販売子会社
- シュクレイ
- 九十九島グループ
- フランセ
- その他



# 《ケイシイシイ》

当期予想:売上高 **9,700**百万円(前期比**+6.7%**)営業利益 **1,430**百万円(同**+10.9%**)



## ケイシイシイ

(百万円,%)	14/3期	15/3期	16/3期	対前期		17/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	8,267	8,331	9,095	764	9.2	9,700	605	6.7
売上総利益	4,913	4,947	5,535	588	11.9	5,924	389	7.0
粗利率	59.4	59.4	60.9	1.5		61.1	0.2	
販売管理費	3,834	3,991	4,245	254	6.4	4,494	249	5.9
営業利益	1,079	957	1,290	333	34.9	1,430	140	10.9



# 《ケイシイシイ》

## LeTAO × イベント × WSRを推進

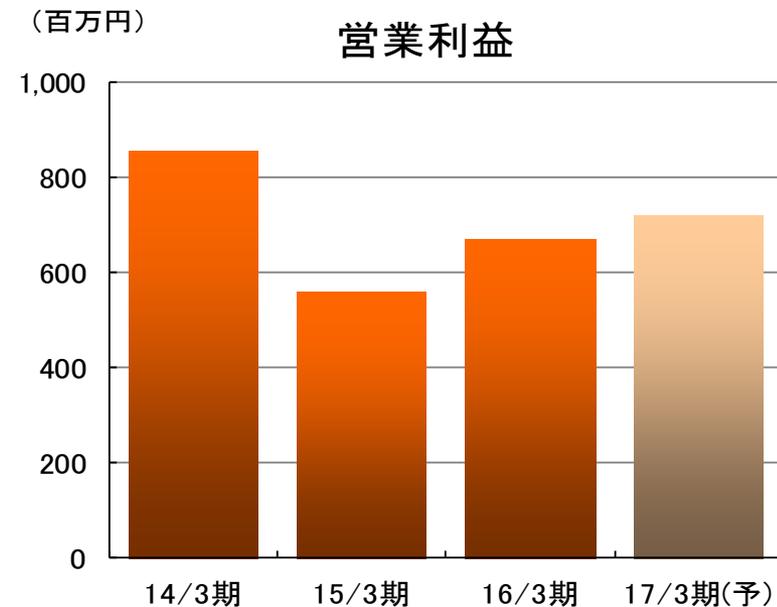
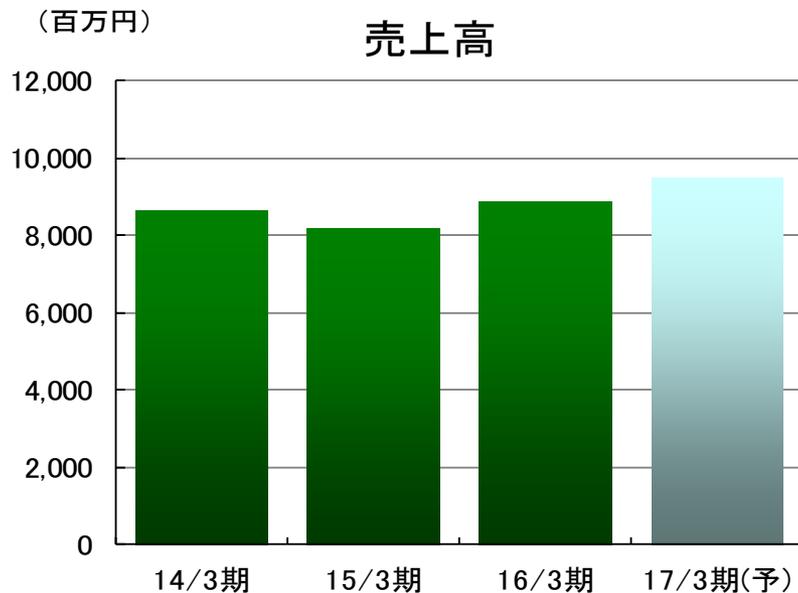
- ・インバウンド対策・海外展開・期間限定出店展開の更なる推進
- ・常温プレミアム・ギフトスイーツ商品の拡充



LeTAO催事 東京駅グランスタ(12月)

# 《寿製菓・但馬寿》

当期予想:売上高 **9,460**百万円(前期比**+6.7%**)営業利益 **722**百万円(同**+7.5%**)



## 寿製菓・但馬寿

(百万円,%)	14/3期	15/3期	16/3期	対前期		17/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	8,641	8,140	8,867	727	8.9	9,460	593	6.7
売上総利益	3,303	2,976	3,328	352	11.8	3,487	159	4.8
粗利率	38.2	36.6	37.5	1.0		36.9	△ 0.7	
販売管理費	2,445	2,417	2,657	240	9.9	2,765	108	4.1
営業利益	858	560	671	112	20.0	722	51	7.5

# 《寿製菓・但馬寿》

## 重点対策：新商品開発・主力商品強化・販路開拓

- ・発売50周年を迎える因幡の白うさぎの更なるシェア拡大
- ・グループ会社・代理店との連携を強化



山陰  
名菓

因幡の白うさぎ

INABA no SHIRO USAGI

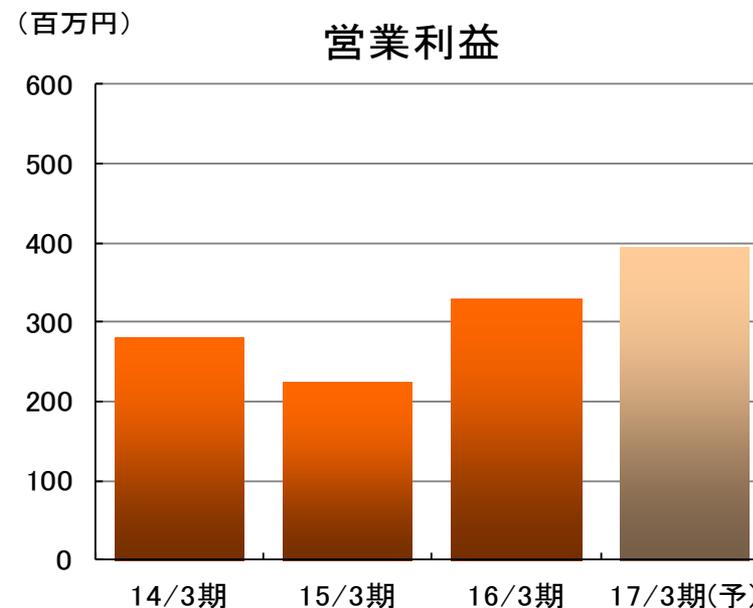
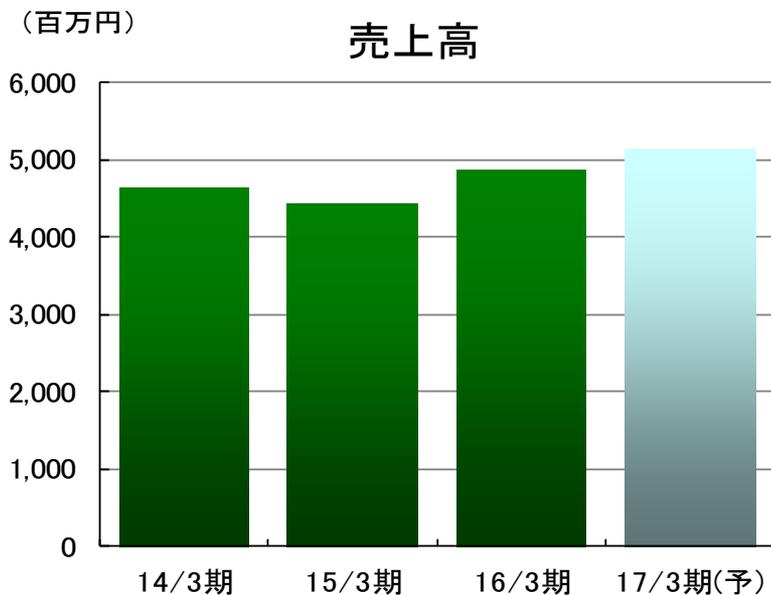


モンドセレクション 6年連続最高金賞受賞

2011年 - 2016年連続最高金賞受賞

# 《販売子会社》

当期予想:売上高 **5,140**百万円(前期比**+5.6%**)営業利益 **395**百万円(同**+19.8%**)



## 販売子会社

(百万円,%)	14/3期	15/3期	16/3期	対前期		17/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	4,619	4,434	4,868	433	9.8	5,140	272	5.6
売上総利益	1,399	1,355	1,550	195	14.4	1,695	145	9.3
粗利率	30.3	30.6	31.8	1.3		33.0	1.1	
販売管理費	1,118	1,130	1,221	90	8.0	1,300	79	6.5
営業利益	281	225	330	105	46.5	395	65	19.8

# 《販売子会社》

## 交通拠点チャンネル(駅・空港・SA)での展開強化

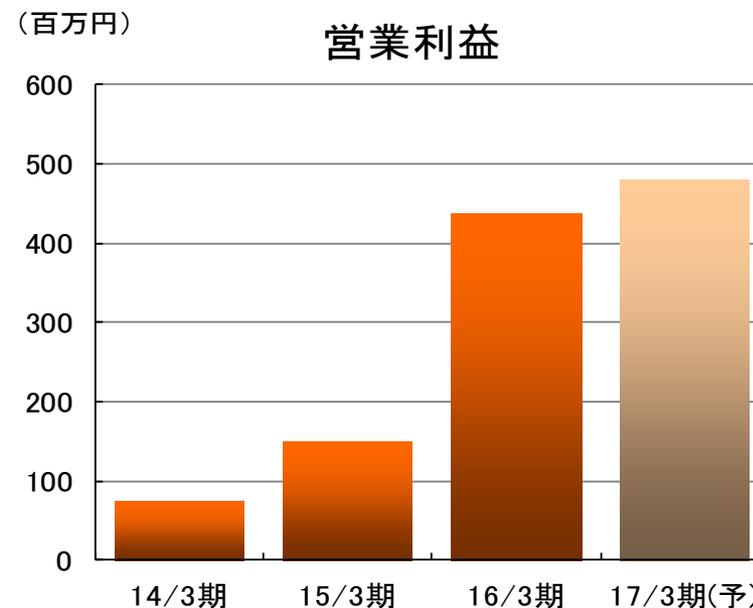
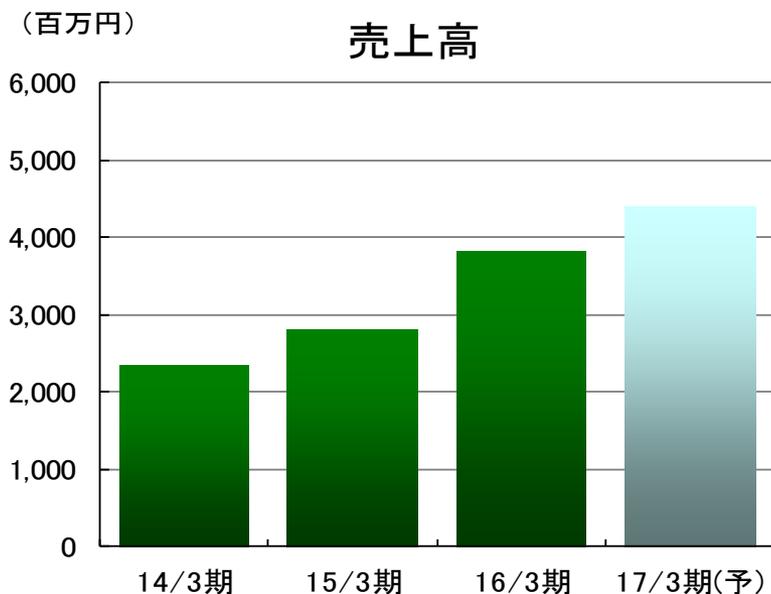
・美味しさと品質に徹底的にこだわった主力商品の更なる売上増大を目指す



福岡県だけで生産されている高級ブランドいちご「あまおう苺」。名前の由来は真っ赤に色づく、形が丸く整っている、果実が大きい、糖度が高いことから「あかい・まるい・おおきい・うまい」の頭文字を取って「あまおう」と名付けられています。甘くみずみずしい盛りで、たて約45ミリ以上、よこ約35ミリ以上の大粒の真っ赤に色づいた「あまおう」を一口味わうと、果実から果汁がジュワッと溢れ出し、濃い甘味が口の中いっぱい広がります。一度食べたら忘れられない味わいの「苺の王様 あまおう苺」です。

# 《シュクレイ》

当期予想:売上高 **4,380**百万円(前期比**+14.7%**)営業利益 **480**百万円(同**+10.1%**)



## シュクレイ

(百万円,%)	14/3期	15/3期	16/3期	対前期		17/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	2,336	2,795	3,818	1,023	36.6	4,380	562	14.7
売上総利益	1,247	1,537	2,202	665	43.2	2,478	276	12.5
粗利率	53.4	55.0	57.7	2.7		56.6	△ 1.1	
販売管理費	1,174	1,388	1,766	378	27.3	1,998	232	13.1
営業利益	74	149	436	286	191.6	480	44	10.1

# 《シュクレイ》

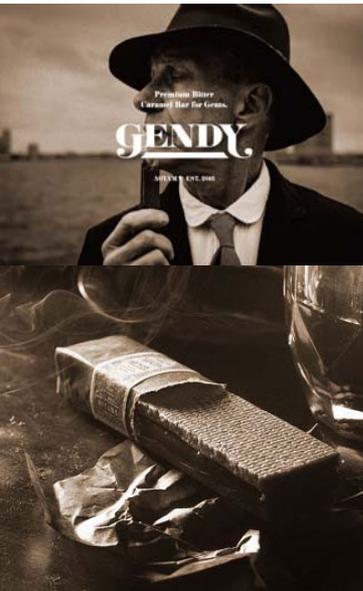
## 強固なブランドポートフォリオでWSRを推進

- ・既存店舗・催事・駅・空港卸のチャンネルで季節イベント・インバウンド対策を推進
- ・関東主要SA・PAへの展開

### 固定店(小売店舗)

(店舗数は2016年12月末時点)

**GENDY**  
1店舗



**Butter Butler**  
1店舗



**The MAPLE MANIA**  
1店舗



**東京ミルクチーズ工場**  
9店舗



**築地ちとせ**  
5店舗



**côte cour**  
2店舗

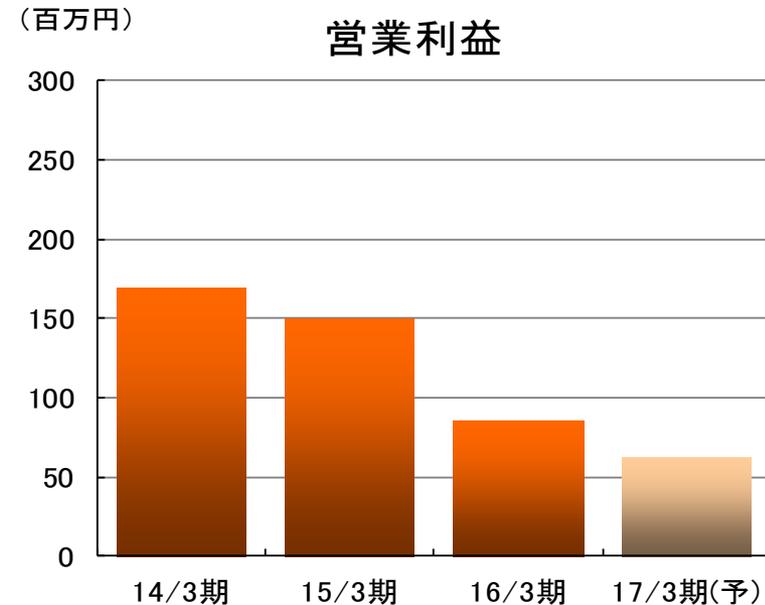
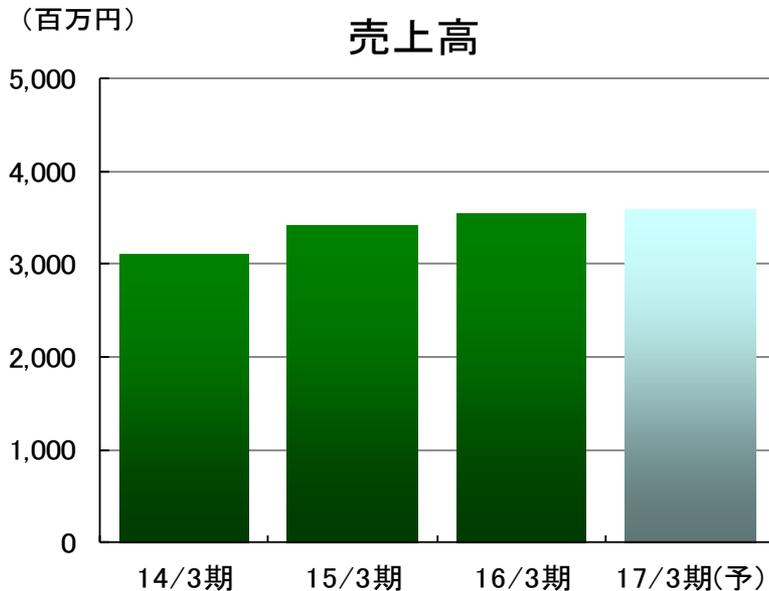


**côte cour**  
EBISU, TOKYO



# 《九十九島グループ》

当期予想:売上高 **3,590**百万円(前期比**+1.0%**)営業利益 **62**百万円(同**△27.1%**)



## 九十九島グループ

(百万円,%)	14/3期	15/3期	16/3期	対前期		17/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	3,104	3,409	3,554	145	4.2	3,590	36	1.0
売上総利益	1,271	1,432	1,525	93	6.5	1,542	17	1.1
粗利率	40.9	42.0	42.9	0.9		43.0	0.0	
販売管理費	1,102	1,283	1,440	157	12.2	1,480	40	2.8
営業利益	169	149	85	△ 64	△ 43.0	62	△ 23	△ 27.1

# 《九十九島グループ》 新ブランド「Sugarf」誕生/「Ivorish」首都圏での展開強化

・砂糖(シュガー)がテーマの新ブランド「Sugarf(シュガーフ)」誕生



・Ivorish 認知度拡大に向け首都圏での物販展開を強化



ロールアップトースト ブルーベリー

Ivorish催事 東京駅グランスタ

# 《フランス》

# FRANÇAIS

当期予想:売上高 **4,100**百万円 営業利益 **112**百万円

フランス

(百万円,%)	16/3期				17/3期(予)			対前期
	上期	下期	通期	内連結対象	上期(実績)	下期	通期	増減額
売上高	1,664	2,422	4,085	917	1,490	2,610	4,100	15
売上総利益	639	1,225	1,864	465	650	1,510	2,160	296
粗利率	38.4	50.6	45.6	50.7	43.6	57.9	52.7	7.1
販売管理費	850	951	1,800	336	880	1,168	2,048	248
営業利益	△ 211	275	63	129	△ 230	342	112	49

(注)16/3期実績の上期は、監査法人の監査を受けておりません。また、前期実績の内、2月～3月までの2ヶ月間の業績を連結の範囲に含めております。

## 当期の主な経営改善の取り組み

### 工場改善

ミルフィユラインの統合(浜松工場・横浜工場の両生産を横浜工場に集約)(5月完了)  
 浜松工場にラングドシャラインを新設(グループ向け製品供給と新製品開発)(10月から出荷開始)  
 製造工程の一部外注を全て内製化、合理化設備の導入(4月から順次)等

### ブランド再構築

ブランドのデザイン・商品等の抜本的な見直し(9月下旬から順次変更)

### その他

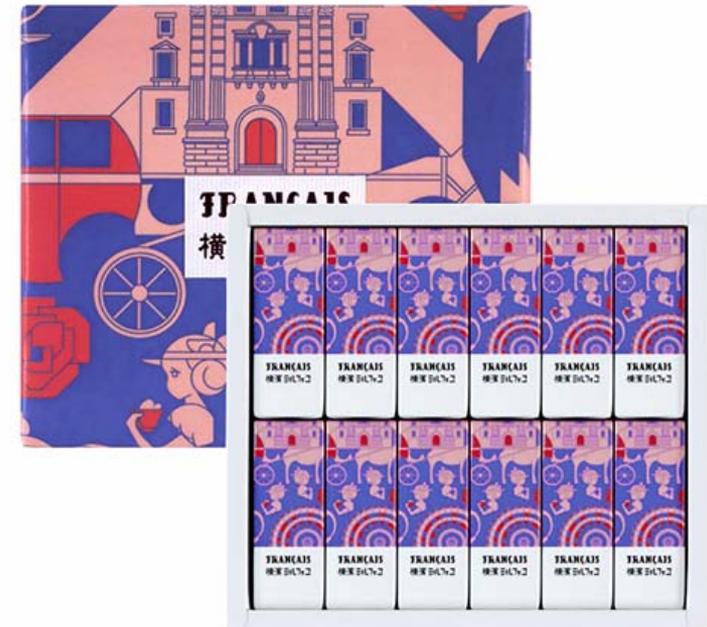
本社機能(営業、開発、経営管理)の一部を横浜・桜木町の新オフィスに移転(8月)  
 理念浸透、経営管理システムの変更等

# 《フランセ》

# FRANÇAJS

## グループ間シナジーの強化により経営の抜本的な見直しを推進

・工場改善、ブランド再構築、理念浸透、経営管理システムの変更等



横濱ミルフィユ

# 《その他》

## 純藍

**純藍 通販事業の本格化に向け、新商品開発  
新聞・Web広告による訴求テストを実施中**



藍の青汁



うる藍バリア



青のハーブティー

**寿製菓株式会社 国立大学法人島根大学との共同研究**

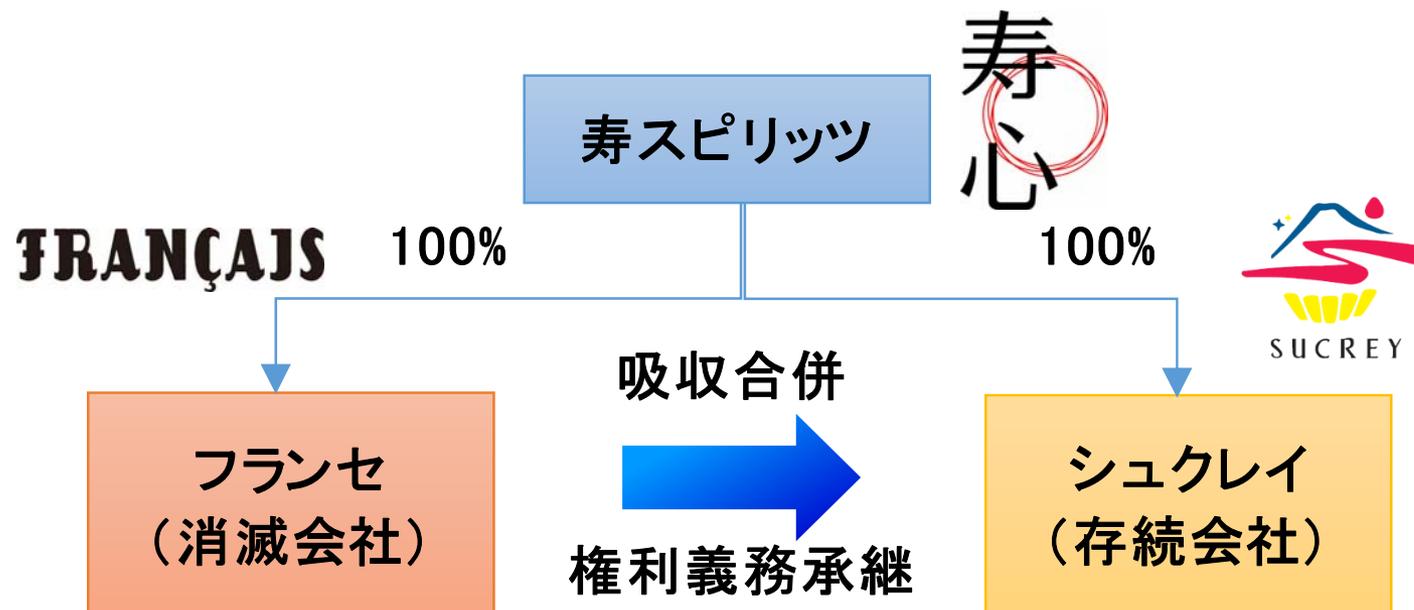
平成28年4月28日に藍のポリフェノール(フラボノイド)の物質特許、製法特許およびコレステロール合成に関わる3-ヒドロキシ-3-メチルグルタリル(HMG)-CoA還元酵素阻害剤としての用途特許を取得

# グループ再編(連結子会社間での吸収合併)について

2017年4月1日付けをもって、株式会社シュクレイと株式会社フランセとの吸収合併を決定

目的:同一エリア内で展開している両社の経営資源を集約及び融合による経営の効率化及びシナジー効果を最大限発揮させることにより、関東エリアにおける経営基盤をより一層強固なものにするため。

**首都圏での展開強化を推進し、事業の成長を加速させる**





# 株式の状況・株主還元

# 株式の状況

(2016年9月30日現在)

■発行可能株式総数 91,200,000株

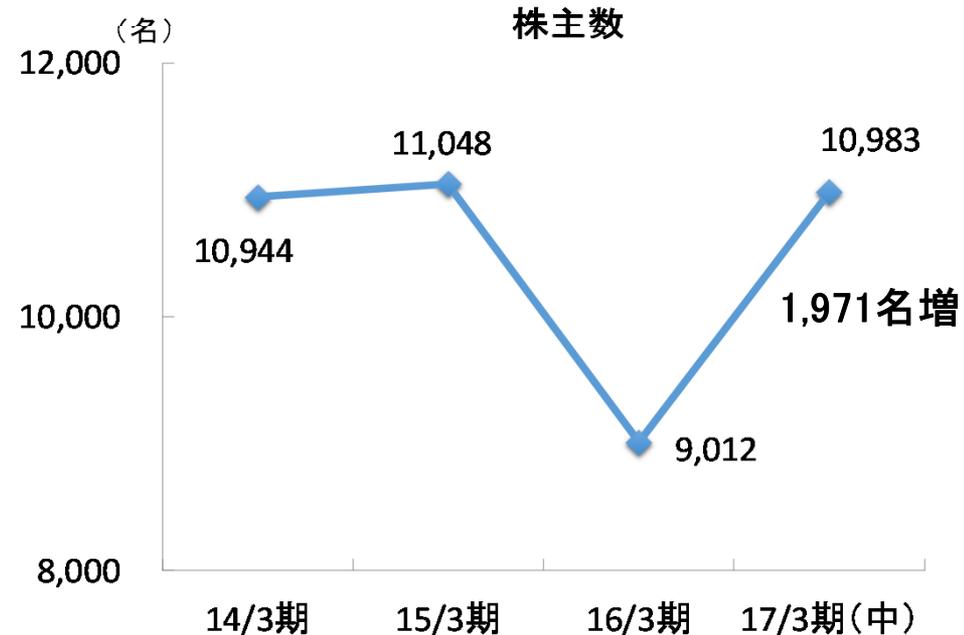
■発行済株式総数 31,121,520株

■単元株式数 100株

■株主数 10,983名

(対前期末比 1,971名増)

■大株主(上位5位)



株主名	持株数(株)	出資比率(%)
エスカワゴエ株式会社	9,300,000	29.88
寿スピリッツ従業員持株会	945,678	3.04
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	926,800	2.98
株式会社山陰合同銀行	900,000	2.89
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	896,800	2.88

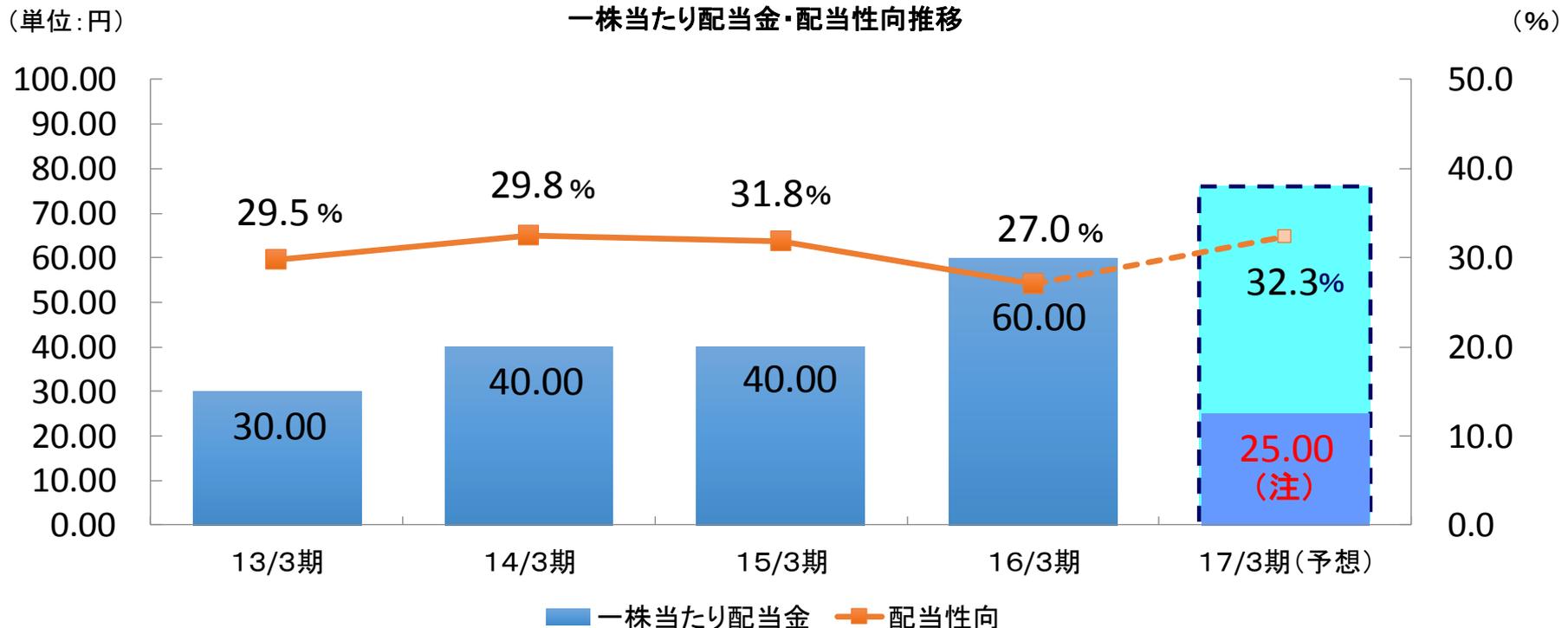
注)出資比率は、自己株式1,605株を除く

# 株主還元

## ■ 配当方針

長期にわたり、安定して利益還元ができるよう、内部留保、業績水準ならびに配当性向等を総合的に勘案し、利益還元を努めることを基本方針としております。

## ■ 2017年3月期1株当たり配当金予想 **25円** (注)



(注) 当社は2016年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の株式分割を実施しております。予想一株当たり配当金は分割後の発行済株式数より算出しており、分割前に遡及修正して換算すると予想配当額は、1株当たり75円となります。

【2016年度の株主優待商品】

# 株主優待制度の変更

当社では株主の皆様への利益還元の一つといたしまして株主優待制度を実施しています。

株式分割に伴い、分割後の優待制度の見直しを図り、2017年度より次のとおり株主優待制度を変更いたします。



100株以上ご所有の株主様  
2,000円相当の当社グループ商品



200株以上ご所有の株主様  
4,000円相当の当社グループ商品

## 【株主優待券】



現行		変更後	
ご所有株式数	内容	ご所有株式数	内容
100株以上 200株未満	2,000円相当のグループ製品	100株以上 500株未満	2,000円相当のグループ製品
200株以上 1,000株未満	4,000円相当のグループ製品	500株以上 1,000株未満	4,000円相当のグループ製品
1,000株以上	4,000円相当のグループ製品 + 3,000円相当の直営店舗利用券 (代替商品送付可)	1,000株以上	4,000円相当のグループ製品 + 3,000円相当の直営店舗利用券 (代替商品送付可)



# 《参考情報》

# 会社概要



商号	寿スピリッツ株式会社
証券コード	2222(東証第一部)
会社所在地	〒683-0845 鳥取県米子市旗ヶ崎2028番地
設立	1952年4月25日
資本金	12億1,780万円
代表取締役社長	河越 誠剛
従業員数	単体10名・連結1,195名
グループ会社	連結子会社18社(国内17社・海外1社)
連結売上高	266億円(2016年3月期)

# 沿革(1)

- 1952年4月 (昭和27年) 鳥取県米子市角盤町に**寿製菓株式会社**を設立し、飴菓子等の製造を開始。
- 1959年4月 (昭和34年) 観光土産菓子部門に進出。
- 1968年11月 (昭和43年) 銘菓“**因幡の白うさぎ**”を発売し、観光土産用菓子の高級化に取り組む。
- 1972年4月 (昭和47年) 石川県加賀市に株式会社コトブキ(現 株式会社北陸寿)を設立。その後西日本を中心に販売子会社を順次設立し全国に販売網を広げる。
- 1979年5月 (昭和54年) 現在地(鳥取県米子市)に本社工場を新築移転。
- 1987年3月 (昭和62年) 兵庫県美方郡新温泉町に**株式会社但馬寿**を設立。
- 1988年 (昭和63年) 地元特産の果物を使い、その土地限定で販売する『草冠のない菓子=菓子』をコンセプトに、他社との差別化展開を図る。【旅の味覚の演出家】
- 1993年4月 (平成5年) 鳥取県米子市に製造工程を見学できる大型販売施設『**お菓子の壽城**』を設置。小売事業に本格着手。
- 1994年11月 (平成6年) ジャスダック上場。
- 1996年4月 (平成8年) 北海道千歳市に株式会社コトブキチョコレートカンパニー(現**株式会社ケイシイシイ**)を設立し北海道へ本格進出。製造拠点としてチョコレート、ラングドシャのアイテムが加わる。



“因幡の白うさぎ”



寿製菓(株) 本社工場



お菓子の壽城

## 沿革(2)

- 1998年6月 (平成10年) 創業100年老舗商標を譲受け、東京都中央区に株式会社つきじちとせを設立。東京和菓子ブランド展開に着手。
- 北海道小樽市に株式会社ケイセイシイが『小樽洋菓子舗ルタオ』を設置。洋菓子小売専門店立上げ。
- 2005年2月 (平成17年) 営業譲受けにより株式会社九十九島エスケイファーム他3社より菓子の製造・販売事業を継承し、株式会社九十九島グループスタート。
- 2006年10月 (平成18年) 寿スピリッツ株式会社に社名変更、会社分割により純粋持株会社体制に移行。
- 2011年12月 (平成23年) 東京都港区に株式会社シュクレイを設立。
- 2012年1月 (平成24年) 株式会社つきじちとせが、株式会社シュクレイに事業の一部を譲渡し解散。
- 2012年11月 (平成24年) 台湾台北市に台湾北壽心股份有限公司を設立。
- 2013年4月 (平成25年) 東京証券取引所市場第二部に上場。
- 2014年4月 (平成26年) 東京証券取引所の市場第一部に銘柄指定。
- 2014年9月 (平成26年) 東京都港区に純藍株式会社を設立。
- 2016年1月 (平成28年) 株式会社フランセの全株式を取得して子会社化。



小樽洋菓子舗ルタオ



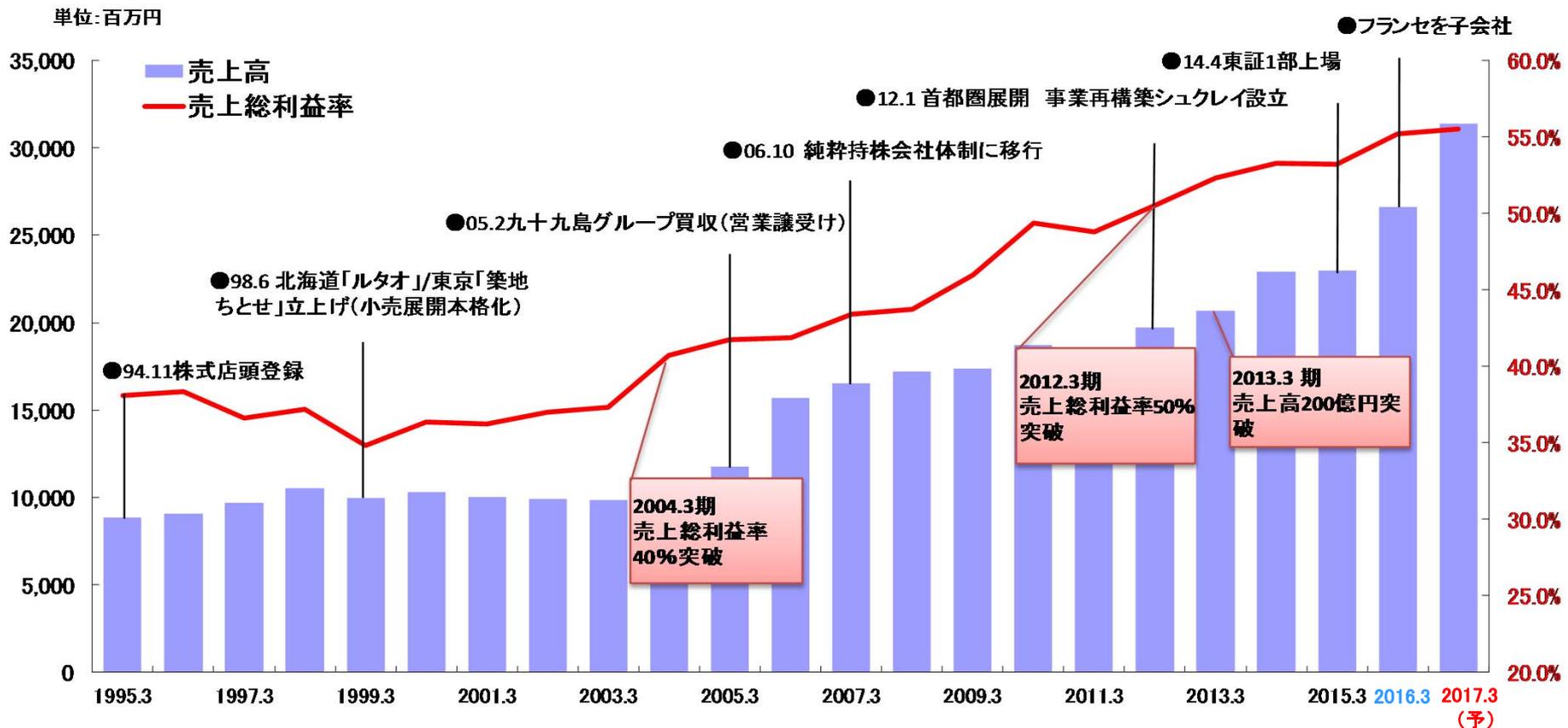
“ドゥーブルフロマージュ”



“九十九島せんぺい”

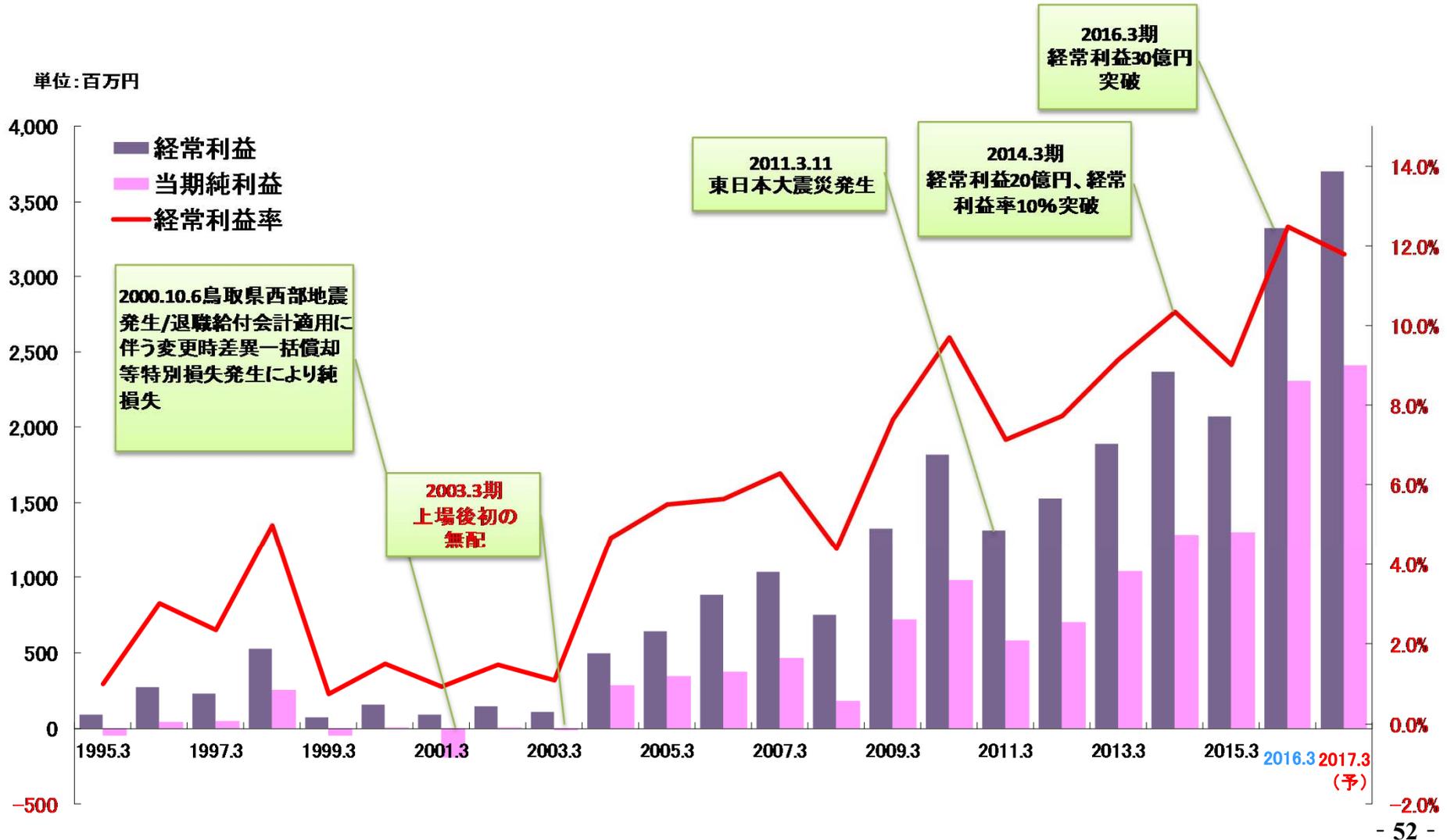
# 寿スピリッツグループの変遷①

製造卸から製造小売へ事業モデルを転換 / 高粗利益率経営を推進  
 組織改革、事業再構築、M&A など果敢に取り組む



# 寿スピリッツグループの変遷②

2014.3期 売上高経常利益率10%突破、高い収益性を実現



## 経営理念・基本ポリシー

### 経営理念

喜びを創り 喜びを提供する

### 基本ポリシー

今日一人、熱狂的なファンを創る

私達は、経営理念の実現に向け、「**今日一人、熱狂的なファンを創る**」ことを基本ポリシーに、従業員一人ひとりが当事者意識をもって経営に参画する「**全員参画の理念経営**」の徹底実践により活力ある魅力溢れた企業集団を創り、「**高い価値を創造**」する高利益企業を目指してまいります。

# 経営理念をベースとした全員参画型経営を構築

1996年3月期より京セラ様の経営管理手法「アメーバ経営」を導入

2003年1月、経営哲学(フィロソフィー)を明文化した経営理念手帳「こづち」を作成し、すべての従業員に周知徹底、経営理念の浸透と企業倫理の徹底に努めています。

## 《こづち発表全国大会》

経営理念を徹底実践し、それぞれの実践による成果を全従業員が共有化し、更なる大きな成果を生み出していくことを目的に毎年1回開催しています。



# 主要ショップブランド



お菓子の **壽城**  
(山陰)

**遊月亭**  
(兵庫)



(北海道)

**Ivorish**

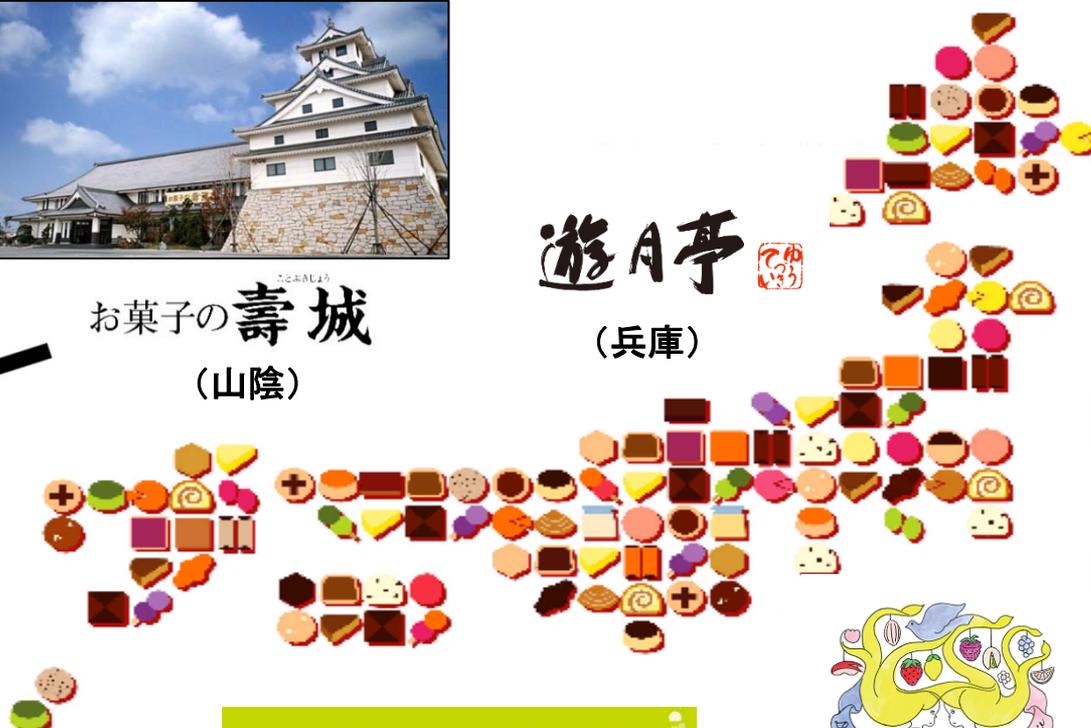
Premium French Toast

(福岡・東京)



**Akai Fusen**  
赤い風船  
PÂTISSERIE

(佐世保・福岡)



KONDITIONEIREI KOBE

(神戸)



東京ミルクチーズ工場

(東京)



**FRANÇAIS**

(横浜)

# 主力商品一例



Nostalgic Modern.  
**LeTAO**  
\*Northern Sweets Manner\*

「ドゥーブルフロマージュ」



寿製菓株式会社「因幡の白うさぎ」



お菓子の <sup>ことぶきじょう</sup> **壽城** 「とち餅」



「ソルト&カマンベールクッキー」



「九十九島せんべい」



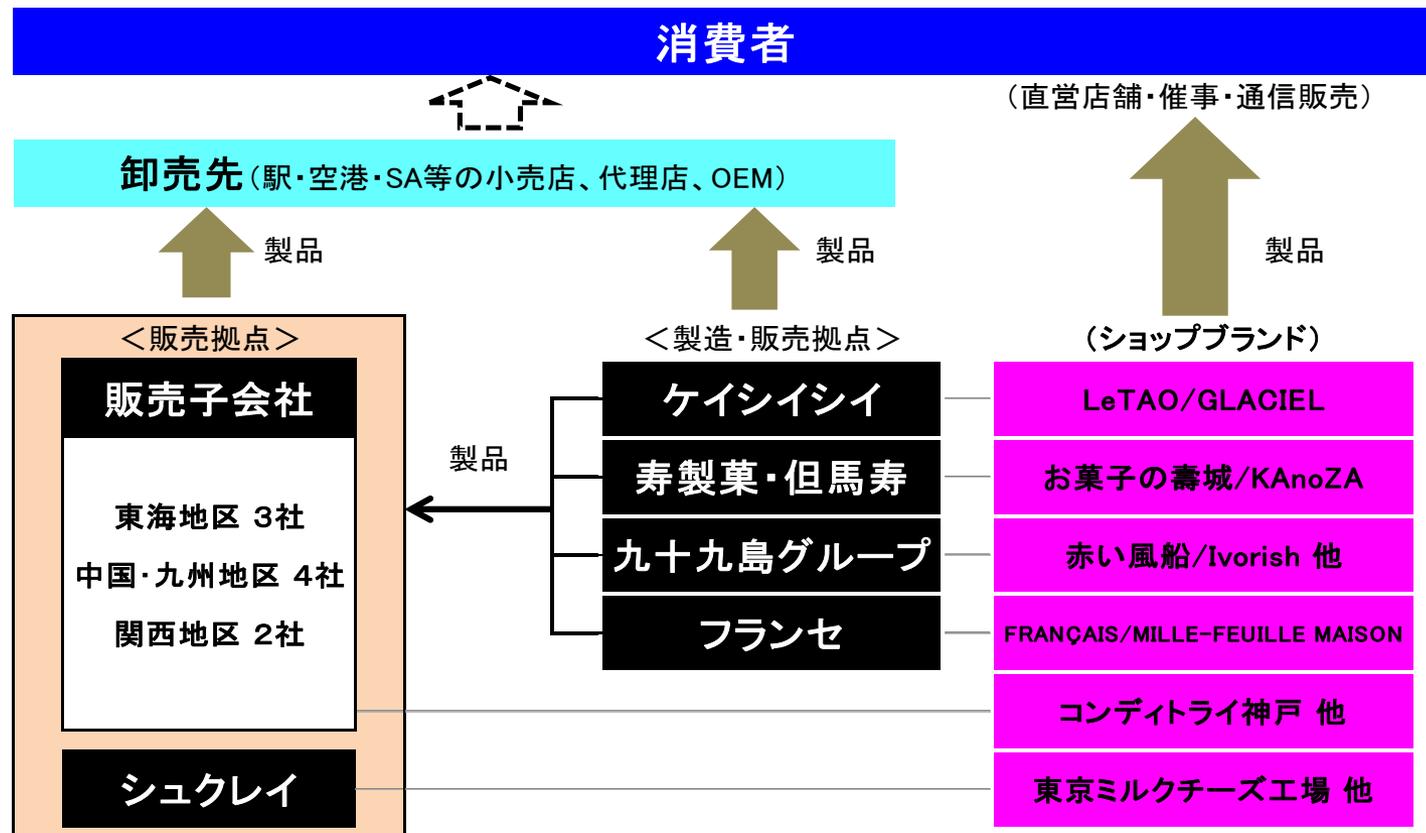
KONDITORE KOBE ● 「神戸クリームチーズケーキ」

# 事業概要

当社グループは、当社(純粋持株会社)・子会社18社で構成。  
事業セグメントは、地域事業会社を基礎に区分。(地域事業会社の連合体)

北海道から沖縄に至る全国を網羅した販売プラットフォームと製造拠点の強みを活かし、企画・製造・販売までの一貫したサービスを提供。

[事業系統図]



注: 上図には、寿スピリッツ(純粋持株会社)、その他セグメントは除いている。